

「スポーツ×物産品販売 で地域活性化」

牛深おこそう会



「うちは行政から補助金ももらわずにしょっと」そう笑顔で話し始めたのは、深海町で農業を営む浦本力さん。6月に発足したばかりの「牛深おこそう会」の発起人の一人だ。人口が減り続ける牛深を盛り上げていくには、何かおこさなくてはと会長の西村尚武さんとともに仲間を声をかけた。

農業、漁業、養殖業、地区振興会長など各分野から集まったメンバーは20人。まずはスポーツ大会と物産品販売を組み合わせたイベントを7月に開催。参加費の一部を金券で還元し物産品購入につなげた。納涼祭りでは、通行人に紛れたメンバーが突然牛深ハイヤを踊り始めるフラッシュモブを実施。みんなが踊り出し会場は大盛り上がり。参加者の笑顔や面白かったという声に手ごたえを感じた。「みんなで知恵を出し合って継続してやるのが大事」と話す西村さん。次回開催は2月10日。お出かけあれ。



しっかり声を出して稽古がんばります！

河浦剣道クラブ 剣道

新入部員4人が加わって12人で活動中。礼儀作法や何事にも真剣に取り組む力を身につけ、文武両道を目指します。

防具の貸し出しもあります。気軽に見に来てください。

練習 河浦中央体育館で、月・水・金曜日の午後7時から9時まで。

問 尾中 駿介さん ☎080(6412)4441



スポーツ大好き子

小学生社会体育クラブ紹介

ソフトボール 新和ソフトボールクラブ

17人のメンバーをまとめるキャプテンの小山温太です。ぼくの目標は、打点を多くあげること、チーム目標は市子連大会で優勝し県大会でも優勝することです。練習は楽しいし、勝つとうれしいです。

練習 新和小学校グラウンドで、土・日曜日の午前9時から正午まで。

問 新木 健一さん ☎080(5288)1399

みんなと仲良くなれるよ。仲間集まれ～！



あまくさ 海にうかぶ博物館 天草ジオパーク



問い合わせ先：本庁・ジオパーク推進室（天草宝島国際交流会館ポルト内）☎096778

その場で理解を深める 「解説板」

天草ジオパーク推進協議会では、「見どころ」として選定している場所に解説板を設置しています。解説板は大きく分けて2種類。国立公園内にある茶色いものとそれ以外に設置している赤色の解説板です。国立公園内は看板の色や素材が法律で制限されているため、環境省の許可を得て設置しています。それ以外の場所では、赤色で作り目立つようにしています。タイトルや土台には天草ジオパークの5つの要素を表す色を使い、オブジェを付けるなど、その場所の特徴が一目でわかる工夫をしています。

また天草ジオパーク全体を紹介する総合案内板の設置も進めており、他の見どころも含めて大地の不思議を天草で学んでもらいたいと思っています。

その場で確かめながら理解を深めることができる解説板。ぜひ、見つけてみてください。



▲国立公園内の茶色の解説板



▲赤色の解説板
(その場所の特徴が一目でわかる工夫も)



教えて! 鵜飼さん
(ジオパーク推進室学芸員)

Vol. 5 おっぱい岩（苓北町）



苓北町の海岸に、女性の乳房の形に似た直径2メートルの大きな岩が転がっています。その名も「おっぱい岩」。その見た目から、この岩に触るとお乳の出が良くなるとか、乳房が大きくなるとも言われてきました。

この岩は海岸にあるため、潮が満ちると見ることができませんので、干潮の時間を確認してお出かけください。

ジオの見どころ! 3,800万年前、海底の泥の中で硬い塊(ノジュール)が形成されました。このノジュールを含む地層が地上に露出し、風や波で削られ硬い部分が残ったのが「おっぱい岩」です。この岩の周辺には、同じようにしてできたと思われる丸い大きな岩がたくさん転がっています。